

四国・水こぼれ話

Water Information Saloon Shikoku

談話室 Vol.64

～自然と調和した潤いのある

美しいまちづくり～

徳島県 東みよし町長

かわはら よしろう
川原 義朗



平成 18 年 3 月、三好町と三加茂町が合併をして「東みよし町」が誕生しました。四国のほぼ中央部に位置し、清流吉野川を挟み、豊かな水と緑に恵まれた暮らしやすいまちです。

本町には、河川の持つ多様な機能を生かし、自然を十分に満喫できる施設として、「水辺の楽校～ぶぶるパークみかも～」があります。面積 18 ヘクタールを「イベント広場ゾーン」「自然観察ゾーン」「親水ゾーン」「スポーツ広場ゾーン」「竹林・ネイチャーゲームゾーン」「自然林ゾーン」の 6 つのゾーンに分割し、用途に応じた魅力的な広場として整備しています。先人達が水防林として植えた竹林と、その周辺の河川敷を活用し、子ども達が水辺での体験的活動「学ぶ、遊ぶ、作る」を通して、自然とふれあい、理解し、保護する心を養って、次世代の健全育成に寄与していくことを目的としています。さらに、子ども達だけでなく、パークゴルフ場やウォーキングコースなどでは高齢者が運動をしたり、休日には様々なイベントが催されるなど、幅広い年齢層が気軽に集える

場所・自由な空間として活用されております。

また、もう少し上流には県の名勝・天然記念物に指定されている長さ 2 キロメートル、幅 100 メートルにも及ぶ美濃田の淵があります。県立自然公園にも指定されており、四季折々の自然豊かな表情を見せてくれています。バンガローなども整備しており、吉野川ハイウェイオアシスとも隣接しておりますので、ぜひお越しください。年間を通して楽しめる景勝地ですが、特に桜の時期には川沿いに並んだ桜と、吉野川の流れ、そして川に浮かんだような様々な形の奇岩が心に癒しをもたらしてくれることでしょうか。この奇岩の数々にはそれぞれ名前がつけられるほど個性的であり、浸食された鋭い岩肌を見ていますと、水の強靱な力と長い歴史を感じることができます。

本町は、河川を利用して自然と人工物が適度に融和した癒しの風景が各所にあります。今後も、悠々と流れる吉野川の恩恵を受け、時には甚大な水の力と戦いながら、大切な自然を後世に残すべく努力をしていきたいと考えています。



豊かな川辺の自然を楽しむ自然観察ゾーン



様々な形の神秘的な奇岩・快岩



桜の下を悠々と流れる遊覧船